

《水泳競技 申込参考資料》

《この資料を見ながら、申込書の記入をお願いします。》

●障害区分について <注> 肢体1＝切断・機能障害 肢体2＝脳原性麻痺以外の車いす常用 肢体3＝脳原性麻痺（脳性麻痺・脳血管疾患・脳外傷等）

肢体1	1	手部切断	肢体3	17	四肢麻痺（車いす常用）または、上肢に著しい不随意運動を伴う走不能
	2	片前腕切断または、片上肢不完全		18	両下肢麻痺 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能
	3	片上腕切断または、片上肢完全		19	片側障害で片上肢機能全廃
	4	両前腕切断または、両上肢不完全		20	その他の片側障害で走不能
	5	両上腕切断または、両上肢完全 片前腕および片上肢切断		21	その他走可能
	6	片下腿切断または、片下肢不完全	その他	22	浮具使用
	7	片大腿切断または、片下肢完全	視覚	23	視力0から0.01まで※
	8	両下腿切断または、両下肢不完全		24	その他の視覚障害
	9	両大腿切断または、両下肢完全 片下腿および片大腿切断	聴覚	25	聴覚障害
	10	片上腕切断および片下肢切断 片上肢不完全および片下肢不完全	知的	26	知的障害（ダウン症候群）
	11	多肢切断または、片上肢完全および片下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全		27	知的障害（ダウン症候群を除く）
	12	体幹	精神	28	精神障害
肢体2	13	第7頸髄まで残存	内部	29	内部障害
	14	第8頸髄まで残存		※1 良い方の視力で判定する。指数弁～光覚弁については、次の視力として換算する。指数弁は「0.01」、手動弁～光覚弁は「0」として判定する。視力は、手帳と同様に矯正視力で判定を行う。	
	15	下肢麻痺で座位バランスなし			
	16	下肢麻痺で座位バランスあり			

※2 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。

※3 スタート方法は、障害区分に関係なく、選手が、水中スタートまたは飛び込みスタートを選択することができる。

●特記事項について

1	なし	希望する特記事項はなし
2	ス	スタート時に競技役員（補助員を含む）による介助を希望する【付添者は競技場に入場できません】
3	ス許	スタート時に許可された者による介助を希望する【付添者が介助をしてください】
4	介	入退水時に競技役員（補助員含む）による介助を希望する【付添者は競技場に入場できません】
5	介許	入退水時に許可された者による介助を希望する【付添者が介助してください】
6	棒	障害区分23・24の者で、ターン及びゴール時に競技役員（補助員含む）による合図棒等でのタッピングを希望する【付添者は競技場に入場できません】
7	棒許	障害区分23・24の者で、ターン及びゴール時に許可された者による合図棒等でのタッピングを希望する【付添者がタッピングをしてください】
8	手	聴覚・音声・言語等に障害のある者で、手話通訳を希望する
9	同	特段の理由があり、競技エリアに同伴者の入場を希望する【必ず入場の理由を記載してください】

※スタート介助、入退水介助、タッピング等を競技役員に依頼する場合は、選手側の責任のもとで行うこととし、介助内容を事前に打ち合わせる

※許可を得て、付添者が選手と同行する場合は、必ずビブスを着用のこと（申込書の特記事項に記入の上、ビブスは競技会場で受け取る）

●特記事項の記号と同伴の付き添いが許可されている場所 早見表

	招集所		プールサイド		スタート・ゴール （水中）		スタート・ゴール （プールサイド）		表彰所	
	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者
ス （役員）	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
ス許	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
介 （役員）	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
介許	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
棒 （役員）	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
棒許	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○
同	×	◎	×	◎	×	×	×	◎	×	◎

●エントリー種目について

本大会は性別・年齢区分・障害区分を問わず、ひとり2種目まで25m及び50mの種目にエントリーできます。
なお、リレー種目は、この2種目以外にエントリーすることができます。

◎：特記事項に「同」の記載がある選手は、必ず介護者が付き添ってください。